内外一体の経済成長戦略構築にかかる国際経済調査事業

令和6年度概算要求額 13億円(7.9億円)

事業の内容

事業目的

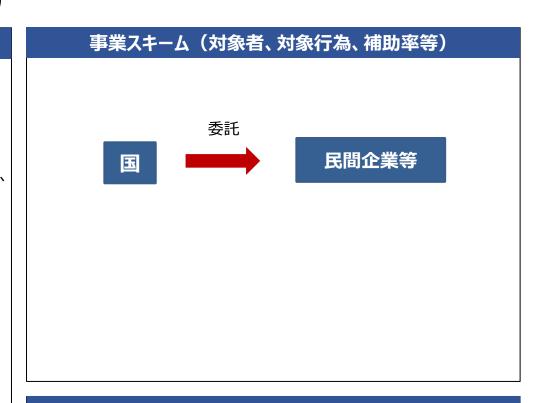
本事業は、我が国の持続的な経済成長のため、外国との戦略 的な通商関係の構築や、外国における我が国企業の事業環境 整備、対日直接投資拡大のための戦略的取組等を進めることで、 我が国の内外一体の経済成長を実現することを目的とする。

事業概要

国際情勢の激変を受けて、サプライチェーンリスクの顕在化や先進諸国と権威主義国との分断、各国による経済安全保障や環境保護・人権などの「共通価値」への関心の高まり、途上国・先進国との通商ニーズの乖離などに見られるように、通商政策を巡る環境は大きく変化している。

そこで本事業では、諸外国の動向や実態等を正確に調査・分析 し、今後の対外通商戦略を構築するうえ基礎となる情報を収集 する。

また、EPAの利活用促進のための実態調査や、政府間対話・投資促進のために必要な情報収集、相手国における事業環境整備に向けた調査や公平公正な経済システム構築、産業・人材育成支援等を実施していくための政策立案に必要な調査も行う。



成果目標

平成25年度からの事業であり、通商交渉、規制協力、国際会議の議論の主導、事業環境・市場動向等の幅広い分野の調査・分析を通じて通商政策・貿易投資政策に関する提言をすること等を目指す。